

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2021. 2. 17 NO. 297

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話080-5531-8236
区議会控室 3312-2111(内)2319 FAX 3312-2610



住宅困窮者への支援策強化を 公営住宅の整備、家賃助成を迫る



12日、本会議場にて

質疑を通じて、賃貸住宅をめぐる実態が明らかになりました。第1に、杉並区では、持ち家世帯より賃貸住宅入居世帯が多いこと、持ち家が多い高齢者世帯でも、一人暮らしの世帯では4割近くが賃貸住宅に住んでいることです。

公営住宅の供給率 杉並区は23区中19位

日本共産党杉並区議団が取り組んでいる区民アンケートには、新型コロナウイルス感染症拡大による失業や収入の激減を訴える声が多数寄せられ、なかでも賃貸住宅に住む方から「家賃が払えない」「住み続けられない」など切迫した声は多数にのぼっています。私は、一般質問でこうした声を取り上げ、賃貸住宅居住者への支援策を区に迫りました。

区民アンケートに寄せられた声

- 家賃が高い。パートしないと家賃が払えず、年金が少なく、貯金はまったくなくて、見てもらえる家族もなく、病気をしたらどうしようかと毎日不安。年に4回の都営住宅募集に10年以上申し込んでいますが当たりません。
- 年金7万円アパート代6万円、1カ月のアパート代を支払ったらどうやって食べていけばいいのでしょうか。
- 新型コロナウイルスで収入が減り、家賃を払うのでいっぱい。食事も1日1食しか食べられない。

“生活に困らないよう 取り組む”と答弁

私は、良質な住宅への入居を保障することは、憲法や国際人權規約など諸原則ではないかと区の認識を問いました。区も、これを否定することはできませんでした。その上で、公営住宅の供給拡

第2に、公営住宅（都営・区営）の人口当たりの供給率が杉並区は23区中19位と低いこと。区営住宅の応募倍率は4〜8倍と高いことです。（表参照）

大と、すでに23区でも17区で実施している家賃補助の実施を求めました。区は、アパートのあっせん事業や福祉施策で対応していると答弁しましたが、再質問に対して「生活に困らないよう、少なくとも軽減できるよう、取り組む」と答弁。家賃助成も「しっかり議論・研究して対応していきたい」と答弁しました。



杉並区内の区営住宅

■杉並区の都営・区営住宅

- ・供給戸数 4006戸
- ・総世帯数に占める供給率は1.2%で23区中19位
- ・区内の賃貸住宅に占める比率 約2.2%
- 区営住宅の応募倍率（2020年9月1日現在）

区営住宅	4.6倍
高齢者住宅	8.5倍（単身用）
みどりの里	6.0倍（2人用）

住民の声と党区議団の要求で

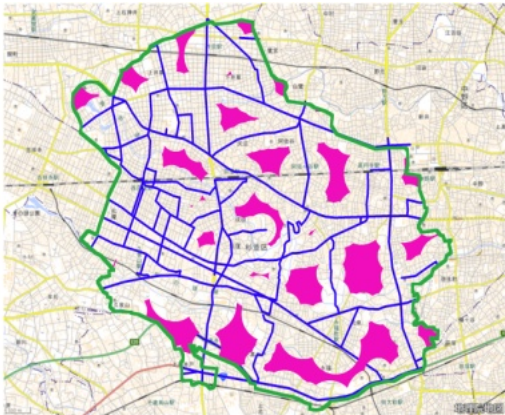
「地域公共交通計画」策定へ

交通不便地域解消は切実な声

「すぎ丸を増やしてほしい」「南荻窪3丁目、4丁目に、荻窪〜西荻窪間のバスがなくなったため、高齢者は買い物にも病院にもタクシーを使わなければなくなった」「足となるバスを充実してほしい」・・・共産党区議団のアンケートに寄せられた声です。

こうした声に示されているように、駅やバス停も遠く、買い物も通院も不便な「公共交通不便地域」の解消は、区政の重要課題です。

日本共産党区議団は、これまで、駅やバス停から遠い地域を地図に示し「公共交通不便地域」の解消を、区に繰り返し求めつづけてきました。



ピンク色が【公共交通不便地域】
(鉄道駅から500m以上、路線バス亭から300m以上、すぎ丸バス停から200m以上離れた地域)

その結果、杉並区は、今議会「地域公共交通計画」を策定することを表明しました。



南北バス「すぎ丸」

「不便地域の解消」「負担少なく」と答弁

日本共産党の金子けんたろう議員は、一般質問で「計画」策定を評価したうえで、計画が「交通不便地域の解消」となること、安心して利用できる負担（運賃）に配慮することを求めました。区は「交通不便地域の解消も課題とする」「利用者の負担感を少なくする」と答弁しました。

計画策定は住民参加で

さらに、計画策定にあたって、住民代表など地域の関係者も参加して進めることを求めましたが、区は「地域住民も視野に入れメンバーの検討をする」と答弁しました。

ガトーショコラをつくりました



13日(土)深夜に起きた地震は東京も相当揺れましたね。会津の兄や友人は大丈夫とのことでしたが、被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。

地震発生時刻、オープンでガトーショコラを焼いていました。焼き上がりまで1分切ったところで、オープンの上の戸棚の皿がガタガタ揺れ始めたので、お菓子が爆発？どうしよう！と思ったら地震の速報。安心するやら怖いやら・・・。焼きあがったお菓子は区議団控え室に差し入れ。好評でした。

焼き上がりまで1分切ったところで、オープンの上の戸棚の皿がガタガタ揺れ始めたので、お菓子が爆発？どうしよう！と思ったら地震の速報。安心するやら怖いやら・・・。焼きあがったお菓子は区議団控え室に差し入れ。好評でした。

なお、計画策定のスケジュールについては、令和3年度末の策定を予定と答弁しました。

日本共産党区議団は、「地域公共交通計画」が、すぎ丸路線の増設など、区民要望を反映したものであるよう努力していきます。

※ 党区議団の代表質問、一般質問は、杉並区議会ホームページ（本会議録画放映）で御覧になれます。
質問全文は、党杉並区議団のホームページに掲載しています。